

JF-IETF-RFC5079

SIP における匿名リクエストの拒否

〔 Rejecting Anonymous Requests in
the Session Initiation Protocol (SIP) 〕

第 1.0 版

2009 年 5 月 27 日制定

社団法人
情報通信技術委員会

THE TELECOMMUNICATION TECHNOLOGY COMMITTEE



本書は、（社）情報通信技術委員会が著作権を保有しています。

内容の一部又は全部を（社）情報通信技術委員会の許諾を得ることなく複製、転載、改変、転用及び
ネットワーク上での送信、配布を行うことを禁止します。

目 次

<参考>	4
1. 標準の概要	5
2. 本標準で規定する内容	5

<参考>

1. 國際勧告等との関係

本標準は、IETFにおいて制定された RFC5079に準拠している。

2. 上記國際勧告等に対する追加項目等

2.1. オプション選択項目

特になし

2.2. ナショナルマター項目

特になし

2.3. 原標準に対する変更項目

特になし

3. 改版の履歴

版数	制定日	改版内容
第 1.0 版	2009 年 5 月 27 日	制定

4. 工業所有権

TTC の「工業所有権等の実施の権利に係る確認書」の提出状況は、TTCホームページで公開されている。

5. その他

(1) 参照する主な勧告、標準

IETF RFC: RFC2119 , RFC3261 , RFC3323 , RFC3325 , RFC4474 , RFC5057

(2) 本出版は、具体的な規定内容を含んでいない。規定はすべて準拠元である IETF RFC によっている。

具体的な規定内容は RFC を参照する必要がある。

6. 標準作成部門

信号制御専門委員会

1. 標準の概要

セッション開始プロトコル(SIP)はユーザが匿名呼を行う事を許容する。但し、その様な呼を受信するユーザは、匿名である事を理由に、拒否する権利を有する。SIP は、受話拒否理由が匿名呼である為である事を発信者に指示する方法が無い。この様な指示は、匿名無に再試行されることを可能にするのに有用である。

本標準はこの目的の為に新規 SIP レスポンスコードを定義する

2. 本標準で規定する内容

本標準で規定する内容は下記の IETF RFC による。

IETF RFC5079 : 「Rejecting Anonymous Requests in the Session Initiation Protocol (SIP)」